

第5回

全固体電池学術共同研究拠点

全固体電池研究セミナー



大阪公立大学  
Osaka Metropolitan University

# 固固ヘテロ界面形成に向けた 低温プロセスの開発

開催日 2024年

5月17日(金)

15:00~16:30

(受付開始14:30~)



講師 松井 雅樹 教授

(北海道大学)

酸化物型全固体電池において、正極・固体電解質界面には高温での共焼成プロセスが必要である。一方、高温プロセスでは正極活物質、固体電解質双方の構成元素が相互に拡散し、イオン導電性の低い新たな反応層が形成されることが課題とされている。この反応層形成を抑制する手段の一つとして、正極活物質もしくは固体電解質のいずれかを、低温で結晶成長させるプロセスが考えられる。我々の研究グループでは、通常850℃程度の高温焼成によって合成される層状 $\text{LiCoO}_2$ を300℃以下の低温かつ短時間で得ることができる「 hidroフラックス法」を開発した。本講演では hidroフラックス法の反応機構や、固固ヘテロ界面形成への適用検討の結果を紹介する。

主催：大阪公立大学全固体電池研究所

共催：粉体工学会電池製造プロセスに関するワークショップ

申込締切 2024年5月16日(木)

参加申込フォーム

<https://forms.gle/q5eVJJ6BSeBWhJ5w5>



参加無料

Zoomによる  
ハイブリッド開催

Zoom

ミーティング ID 928 1370 4751 パスコード 918503

お問い合わせ

大阪公立大学 全固体電池研究所  
(学術共同研究拠点事務局)

Mail: gr-knky-assb@omu.ac.jp Tel:072-254-8327

会場 大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス  
A12棟

最寄り駅：南海高野線「白鷺駅」徒歩約7分  
南海高野線「中百舌鳥駅」徒歩約13分 他

